

# 令和元年度 第3回細谷小学校学校運営協議会 議事録

進行：教頭

## 1 開会

## 2 あいさつ 細谷小学校 校長

第3回細谷小学校学校運営協議会お世話になります。今年度も半年過ぎました。細谷小児童は、何事にも一生懸命取り組む子ども達です。この会のご意見をいただく良い機会です。よろしくお願いします。

## 3 協議

### (1) 細谷小学校の近況報告（～10月）（パワーポイント映像にて）

夏休み・全校合奏練習

- 9月
  - ・なし狩り
  - ・ブルーベリー狩り
  - ・スペシャルイングリッシュデイ
  - ・全校校外学習

10月・小中音楽祭参加

- ※各教科の授業や各種行事、清掃活動などによく取り組んでいた。
- ※細谷っ子のよさをさらに伸ばしていきたい。

### (2) 学校適正配置推進協議会について

- 本年度は、学校適正推進協議会が開催される年であり、適正配置に関して検証される年になる。
- 細谷地区の子どもの数は増えており、小規模特認校を利用した児童も全児童の3分の1程度になっている。小規模特認校として、本校ならでの取り組みを進めている。さらに細谷小のよさを発信していきたい。
- 学童について
  - ・保護者の要望として学童保育の設置を望む声が強い。
  - ・学童がないため、他校を希望していたが、タクシーで石橋小の学童への送迎があることを知り、本校に入学した児童もいる。
  - ・前回の学校適正配置推進協議会で、学童について意見を述べた。市として、学童設置をしっかりと考えてもらいたいと思う。
  - ・人数の多い石橋小の学童保育で細谷の子が肩身の狭い思いをしているようではかわいそう。
  - ・中には多人数に「適応できない子もいる」と聞いている。
  - ・本校でも、以前は学童が開設されていたが、利用者が減りなくなってしまった。
  - ・現在は、その頃と違って利用を希望する保護者もあるのでは。他校でも利用者数は増えている。学童設置の人数の条件などはあるのだろうか。
  - ・学童で、子どもはどんなふうにご経過しているのか。何時まで預かっているのか。
  - ・宿題をやったあと校庭で遊ぶなど学童によって違っていると思う。時間は7時ぐらいまでではないか。
  - ・学童利用希望者の数を把握していくことが必要。
  - ・市への要望を継続していきたい。
- ・学校の特徴を生かしてみてもどうか。例えば、担任を1年生から6年間同じにして、児童を継続してよく見ていくとか。

- ・子どもにとって担任は替わったほうがよい。
- ・学区外から来ている児童は、進学先は、どうするのか。
- ・卒業時に進学先は保護者が選ぶことができる。
- ・細谷小は全職員が担任という意識で子ども達を見守ることができる。
- ・小規模校でできる行事（スペシャルイングリッシュデー、農業体験）等があることも特徴である。

### (3) 情報交換・その他

- ・橋本方面、まっすぐ前を見て歩かない児童が見られる。特に、男子はゲームの話をしていることが多い。列の乱れが心配である。しかし、今の子は忙しいので、登下校中のおしゃべりが、楽しみになっている面もあるようだ。むやみに注意はしていない。
- ・家に帰って遊ぶことが減っている。登下校は息抜きにもなっているのではないか。
- ・家に帰ってゲームをすることが多い。今のゲームは、知らない人ともできる。
- ・ゲームもスポーツととらえることもある。(eスポーツ)
- ・ゲームのやり過ぎは学校でも指導しているところ。決まりが守れないことがある。
- ・通学時にしゃべることは、今の子にとって楽しみにつながっている。ゲームの話も大事なひとこま。通学時がゆとりの時間になっているのではないか。
- ・陸上の練習に携わっている。素質のある子が2～3人いる。靴のはき方などの基本から教えている。
- ・橋本地区の輪投げ大会（老人会）に参加し、細谷小の良さを発信させていただいた。適正配置推進協議会が開かれているが、存続のカギは地域の方々の声だと思う。これからも広報活動を進めていきたい。
- ・11月9日（土）の学校祭で小規模特認校の映画「奇跡の小学校の物語」の上映会を開く。ぜひ多くの方に見ていただきたい。
- ・本日、細谷っ子お助け隊が表彰された。上野さんが代表で受賞式に参加された。
- ・10月25日市長いきいきトークがある。要望など直接話す機会なので、可能な方は参加してみてはどうか。
- ・細谷小は、児童同士、児童と教師の人間関係が強いのが魅力である。足下をしっかりと見つめ、一人一人を大切にした教育をしていくことが最大のアピールなのではないだろうか。